

慶雲寺報

お盆月となりました

今年はとても遅い梅雨明けでした。雨続きで、境内清掃が遅れ気味ですが、お盆に向け急ピッチで進めて参りたいと思います。

13日に気持ちよくご先祖様をお迎えできませう、各家のお墓やお仏壇の清掃等ご準備をお願いします。

ご先祖様のおられない墓地区画も、雑草の種子が他へこぼれますので、除草下さいますようお願いします。

ご寄付御礼

為 各家先祖菩提

一、墓参用雑巾沢山

半田 松昭 殿

一、墓参用ゴミ袋沢山

佐々木志朗 殿 上村 克巳 殿

吉田 昭 殿 (順不同)

紙上より御礼申し上げます。



古いお塔婆はどいつすれば？

境内墓地の場合、本堂西側に納め場所を設けてあります。左記の点にご注意下さい。

【注意点】

- ・お塔婆以外のものは御遠慮願います
- ・丁寧に重ねて納め下さい

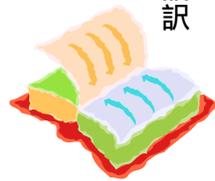
NEWS

* 副住職「宗務所布教師」を拝命

本年4月より、栃木県管内の曹洞宗布教師に任ぜられ、先ごろ辞令をいただきました。県内寺院様へ赴き、1時間ほどの法話をお勤めすることが主な役目となります。法事等と予定が重なることもあり、お檀家さまには不便を掛けることもあるかもしれませんが、よろしくお願いたします。任期は2年間です。

* 「絵本を届ける運動」その後

有志の方のお力添えで現地語訳を貼り付けた絵本30冊を「シャンティ国際ボランティア会」へ送付いたしました。担当者からお八ガキをいただき、慶雲寺発の善意のこもった絵本は、来年2月船便にてカンボジアへ届けられる旨、報告をいただきました。



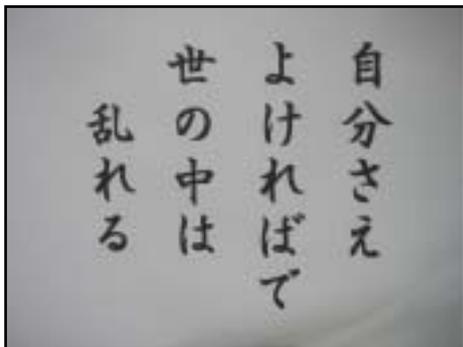
今年のお盆も昨年に引き続き、「募金箱」を設置いたします。来年は、よりたくさんさんの絵本を届けられるよう、ご協力お願いたします。

* 盆棚経について

別紙の通り予定表が刷り上りました。該当のお宅宛にのみ、棚経の日程表を『寺報』に添えてお届けしております。この日程に都合悪しき場合は、慶雲寺(672-0585)へ11報ください。

伝道掲示板から

お経では「自らが渡る前に、他を先に渡す」これが仏さまの生き方だと教えます。「自未得度、



先度他(じみとくと、せんとた)という教えです。

「自分の思うようにならないから」「私だけよければ良い」。昨今の事件、世の中の乱れは、自分の都合ばかりを優先するこんな考え方が大元にあるのではないのでしょうか？

自分さえよければの陰には、必ず泣いている誰かがいます。その誰かに思いをめぐらす。とても大切なことだと思います。「自未得度先度他」の教え通りに、100%実行することは難しくとも、少しでもその教えに寄り添って行こうとする。一人ひとりの心掛が、乱れた世の中を改善する出発点になるのではないのでしょうか？

来たる8月のお盆、ご先祖様の前で心静かに手を合わせ、我が身を省みる時間を作っていたきたいと思えます。

感想等のお寄せ下さい

『寺報』発刊から2年半が経過しました。お寺にお越しの際または郵便/メールなどで感想/要望等お寄せいただければ幸いです。今後の紙面作りに役立てたいと思えます。